

様式 1

面接指導結果報告書兼意見書（面接指導結果の記録）

本報告書及び意見書は、改正労働安全衛生規則の規定（事業者はストレスチェック結果に基づき申し出があり面接指導を行った場合、その結果の記録を作成し、これを5年間保存すること。）に基づく面接指導の結果の記録に該当するものです。プライバシーに留意して、医療情報を加工して記載し提出しましょう。

面接指導結果報告書				
対象者	(職員番号)	所属所名	年齢 歳	
	氏名		男・女	
ストレス反応の程度の評価	過去半年間で長時間勤務の有無		0. なし 1. あり	
治療中の心身の疾病	0. なし 1. あり		その他のストレス要因となる勤務状況	
心理的な負担の状況及び心身の状況	0. 所見なし 1. 所見あり ( )		特記事項	
面接医師判定	ストレス反応について *複数選択可	0. 医療措置不要 1. 再面接を要す（時期 ） 2. 現病治療継続 3. 環境等の調整を要す 4. 医療機関紹介		
	ストレスと業務の関連性	0. ほぼなし 1. やや疑われる 2. 強く疑われる 3. 不明		職場への指導等の必要性  0. 不要 1. 要  ⇒下記意見書に記入
	就業区分	0. 通常勤務 1. 就業制限・配慮 2. 要休業		
	就業条件や職場環境等の調査の必要性	0. なし 1. あり		調査内容の特記事項

事後措置に係る意見書		
就業上の措置内容等	主要措置項目 (該当に○)	a.労働時間の短縮 b.出張の制限 c.時間外労働の禁止又は制限 d.深夜業の回数の減少 e.作業の転換 f.業務負担の軽減 g.就業場所の変更 h.就業の禁止(休暇・休養の指示) i.その他
	その他の事項	
	詳細内容	
措置期間	日・週・月 (次回面接予定日 年 月 日 ⇒面接者 )	
職場環境の改善に関する意見		
上司からのサポートに関する意見		
医療機関への受診配慮等		
その他(連絡事項等)		

医師の所属先	面接実施年月日	平成 年 月 日
	医師氏名	印